

7月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川: 左右岸15.0km~20.0km 管轄出張所: 岡崎・安城出張所
実施日	令和 2年 7月 3日	実施区間	左岸15.0km~16.0km付近

今回の報告は梅雨の時期に河川の緑が多い様子と7月に河川で見かけた野草について報告します。



左岸15km付近から上流を撮影。緑が生き生きとしている。



左岸16km付近より上流を撮影。草木の成長が見られる。

7月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川: 左右岸15.0km~20.0km 管轄出張所: 岡崎・安城出張所
実施日	令和 2年 7月 3日	実施区間	左岸17.0km~18.0km付近



左岸17km付近より上流を撮影。高い樹木も見られる。



左岸18km付近より上流を撮影。芝生も生き生きとしている。

7月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川:左右岸15.0km~20.0km 管轄出張所:岡崎・安城出張所
実施日	令和 2年 7月 3日	実施区間	左岸18.0km~20.0km付近



左岸19km付近より上流を撮影。堤防の雑草も茂っている。



左岸20km付近より上流を撮影。緑が濃い様子。

7月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川: 左右岸15.0km~20.0km 管轄出張所: 岡崎・安城出張所
実施日	令和 2年 7月 8日	実施区間	右岸15.0km~16.0km付近



右岸15km付近より下流を撮影。雨で増水している。



右岸16km付近より上流を撮影。

7月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川: 左右岸15.0km~20.0km 管轄出張所: 岡崎・安城出張所
実施日	令和 2年 7月 8日	実施区間	右岸17.0km~18.0km付近



右岸17km付近より上流を撮影。こちらの芝生も緑が濃い。



右岸18km付近美矢井橋から上流を撮影。ここでも増水の様子がわかる。

7月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川: 左右岸15.0km~20.0km 管轄出張所: 岡崎・安城出張所
実施日	令和 2年 7月 8日	実施区間	右岸19.0km~20.0km付近



右岸19km付近より上流を撮影。雑草の繁殖と増水がよくわかる。



右岸20km付近より上流を撮影。雑草が多く茂っている。

7月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川: 左右岸15.0km~20.0km 管轄出張所: 岡崎・安城出張所
実施日	令和 2年 7月 19日	実施区間	右岸15.0km~19.0km付近

この日は梅雨の晴れ間。多くの人たちが河川を楽しむ様子。



右岸15km付近の小川天神川原緑地。



右岸20km付近の河川敷。ラジコンを操縦する人たち。

7月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川: 左右岸15.0km~20.0km 管轄出張所: 岡崎・安城出張所
実施日	令和 2年 7月 19日	実施区間	左岸19.0km~20.0km付近



左岸20km付近の渡橋河川緑地。  
グラウンドではサッカー、手前では虫取りをする子供たちの姿。



左岸20km付近の渡橋河川緑地。木陰で過ごす人たち。

7月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川: 左右岸15.0km~20.0km 管轄出張所: 岡崎・安城出張所
実施日	令和 2年 7月 19日	実施区間	左岸17.0km~18.0km付近



左岸17km付近の美矢井橋河川緑地。野球を楽しむ人達。



左岸17km付近より下流を撮影。  
河川と反対側の斜面は除草が済み見晴らしがよい。

7月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川: 左右岸15.0km~20.0km
			管轄出張所: 岡崎・安城出張所
実施日	令和 2年 7月 19日	実施区間	左右岸15.0km~20.0km付近

《7月に河川でよく見かけた草花》

この時期に見かけた草花を調べてみました。



カラダシ 河原撫子 なでしこ科

【花期】7~10月。

【分布】本州・四国・九州。

【特徴】山麓の草地や道ばた、河原などの日当たりの良い場所に生える多年草。茎は直立し、上部で分枝し高さ30~80cm。1)



ヒメヨメ 姫女菀 きく科

【花期】6~10月。

【分布】北アメリカ。

【特徴】北アメリカ原産の帰化植物で、道ばたや空き地などの生える1年~越年草。30~150cm、根生葉は卵形で大きな鋸歯があり、花が咲く頃には枯れてしまう。2)

7月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川:左右岸15.0km~20.0km
			管轄出張所:岡崎・安城出張所
実施日	令和 2年 7月 19日	実施区間	左岸17.0km~18.0km付近



トナリ 小鬼百合 ゆり科

【花期】6~8月。

【分布】日本各地。

【特徴】山地の草地に生える多年草。小さなトナリということで名があるが、実際のところ区別が非常に付けにくい。明確な違いは、葉腋に幼莖が付くのがトナリ、付かないのがトナリ。茎は高さ1mを越え、枝分かれする茎の先端に濃色斑紋のある赤橙色の花を2~10個付ける。<sup>3)</sup>

引用文献

1) 2) 3) ニ 渡辺章悟 山草図鑑 (株) 柘の葉書房

以上で7月の報告を終わります。

河川愛護モニター